

見て感じた芸術文化の魅力、発信してみませんか

2024年にオープンした芸術文化情報サイト「ツナグト」では
芸術文化活動を市民の目線でレポートするレポーターを募集しています。
この講座は、「ツナグトレポーター」を目指す方を対象に
実際にレポート記事を書きながら自分なりの「おもしろい」を探す講座です。
書くことに興味があればスキルや経験は必要ありません。
芸術文化の魅力や面白さをあなたの目線で広く伝えるためのポイントを
参加者みなさんで考えてみませんか。

■レポーター養成講座の日時と内容

1 文化鑑賞レポートのきほん

レポートの書き方や事前準備など、
取材に向けた基本を学ぶとともに、
レポートを書くための自分なりの視点を探してみます。

令和7年10月5日(日)14時～16時
大野城まどかびあ301会議室

2 レポート実践！

実際に取材に出かけて、レポート制作をします。
自分なりの「おもしろい」を表現する実践になります。

令和7年10月19日(日)14時～16時
北コミュニティセンター

3 いろんな見方・自分の見方

それぞれが作った記事について、共有と振り返りをしま
す。同じものを見ていても違ったレポートになる！

令和7年11月16日(日)14時～16時
大野城まどかびあ301会議室

4 書くのは楽しい？難しい？

講座の振り返りと「レポートを書くこと」についての
疑問や質問について考える時間です。

令和7年11月30日(日)14時～16時
大野城まどかびあ301会議室

受講生募集

養成講座

ツナグト
レポート！

大野城市芸術文化情報サイト

■定員

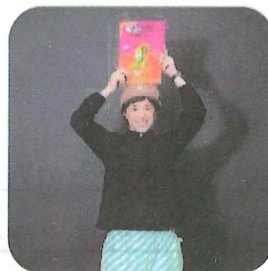
10名(先着順)

■参加費

無料

■講師

坂口 麻衣子さん



株式会社ホーホウ取締役。那珂川市博多南駅前
ビルの管理運営事業「こととば那珂川」事業マ
ネージャー、その他地域の拠点となる施設の企
画運営を主に担当し、本・言葉・子ども・ア
ートを切り口とした取り組みが中心。また、カ
フェを経営しながら、まちの交流拠点としてのカ
フェの機能について実践しながら探究中。ワー
クショップユニットnina ninoとして、子ども
たちとともに創作活動も。

長津 結一郎さん



九州大学大学院芸術工学研究院准教授。多様な
関係性が生まれる芸術の場に伴走／伴奏する研
究者。専門はアーツ・マネジメント、文化政
策。主な著書に『舞台の上の障害者：境界から
生まれる表現』（九州大学出版会、2018年）、
『アートマネジメントと社会包摂』（水曜社、
2021年）など。大野城市の文化政策に2018年か
ら関わっており、現在、大野城市芸術文化振興
審議会副会長。





<https://onojo-tsunaguto.jp>

大野城市芸術文化情報サイト「ツナグト」は、大野城市のアートに関する情報を「伝える」「活かす」「つながる」をテーマに、市民のみなさんに芸術文化をより身近なものであると知ってもらうことを目的に作られたウェブサイトです。市民や地域で活動されているみなさんが、芸術文化に関する情報を取得することで、活動の幅を広げたり、芸術文化を活用したまちづくりにつながることを目指しています。

ツナグトレポーターとは

大野城市芸術文化情報サイト「ツナグト」には、芸術文化の魅力や面白さを市民目線で伝える「ツナグトレポーター」というページを設けています。ツナグトレポーターのみなさまには、芸術文化の現場を訪れ、その魅力を発信してくださることを期待しています。なお、記事の執筆は、年2本程度を予定しております。

※ツナグトレポーターとして活動いただく場合「ツナグトレポーター養成講座」の参加が必須となります。

レポーターの活動とは



市内のアートイベントやアートを訪れ、その時の様子や感じたことを記事にします。

ツナグトに登録しているアーティストさんをはじめ、市内で活動している人の話を聞いて記事にします。



講座の申し込みとお問合せ

■申し込み

申し込みフォーム（二次元コード）から情報を入力してください。



申し込みフォームはこちら

■お問合せ先

大野城市役所
コミュニティ文化課 芸術文化担当
電話 092-580-1996 (直通)
メール shakai@city.onojo.fukuoka.jp

レポーター講座受講要件



- ①市民または市内で活動されている18歳以上の方
- ②インターネット環境を通じてレポート作成できる方

